

市長定例会見

令和3年9月1日（水曜日）10時30分～

- 1 令和3年9月市議会定例会の補正予算案について
- 2 新型コロナウイルス感染状況等について



令和3年9月定例会 補正予算

○一般会計と2つの特別会計で19億7,435万5千円を増額

① 一般会計

+ 18億 9,867万円

※詳細は、次ページに掲載

② 国民健康保険（直営診療施設
勘定）特別会計

+ 58万円

※新型コロナウイルスワクチン集団接種出務に係る医師・看護師の特殊勤務手当

③ 介護保険特別会計

+ 7,510万 5千円

※国県支出金等の精算返還金

一般会計 18億 9,867万円の財源内訳

○主に国・県支出金等の追加

特定財源

〔+ 18億 4,260万8千円〕

国庫支出金	+ 5億 4,770万円
県支出金	+ 3億 9,252万 7千円
市債	+ 8億 4,720万円
その他	+ 5,518万 1千円

一般財源

〔+ 5,606万2千円〕

令和2年度決算剰余金 (繰越金)	+ 806万2千円
財政調整基金繰入金	+ 4,800万円

令和3年9月定例会 補正予算 補正額：3,008万円
中小事業者月次支援金支給事業

○コロナの影響で売上げが減少した中小事業者へ支援金を支給します。

目的	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための緊急事態措置等の影響により、売上が30%以上減少した中小事業者に対し、県の「頑張る中小事業者月次支援金」に市独自で増額して支給することで事業者の事業継続を図る。
対象者	市内に本社及び事業所等を有する中小企業又は個人事業主
支援額	1事業者当たり5万円/月（県の「頑張る中小事業者月次支援金」の交付決定を受けている月が対象） ※頑張る中小事業者月次支援金の支給対象月 令和3年5月～9月
要件	<ul style="list-style-type: none">・中小企業基本法で規定する中小企業であること（個人事業主含む）・県の「頑張る中小事業者月次支援金」を受給していること・県の「感染拡大防止協力支援金」及び「大規模施設等協力金」の対象事業者でないこと・県の「新型コロナウイルス感染症対策取組宣言店」を宣言しており、感染予防対策に取り組んでいること・今後も事業を継続する意思があること・市税を滞納していないこと
申請期間	令和3年10月4日から令和4年1月31日まで（予定）

保育所等へのコロナウイルス感染症対策に係る支援及び保育業務ICT化推進等事業

○国の保育対策総合支援事業費補助金を活用し、保育所等へ支援します。

◎コロナウイルス感染症対策の支援（補正額 1,030万円）

補助対象	マスク、アルコール消毒液、使い捨て手袋等
対象施設	保育所、こども園、地域型保育事業所、認可外保育施設
補助割合	国 1/2 市1/2

◎保育業務ICT化推進等事業（補正額 262万 4千円）

補助対象	保育士等の業務負担軽減を図るため、保育に関する計画や保護者との連絡、登園管理等の機能を有するシステムの初期費用。通訳や翻訳のための機器導入。
対象施設	保育所、こども園、地域型保育事業所、認可外保育施設
補助割合	国 1/2 市1/4 事業者 1/4

令和3年9月定例会 補正予算 補正額：671万2千円 市内の介護保険施設整備の支援（地域医療介護総合確保事業）

特別養護老人ホームに併設して開設するショートステイの準備経費を支援します。

設置場所	三原市須波ハイツ二丁目
設置法人	社会福祉法人松友福祉会
建設計画	特別養護老人ホームすなみ荘（定員78名） 併設ショートステイすなみ荘（定員8名）

開設準備経費を補助金で支援

補助金の対象となるもの	算定基準	補正額
厨房機器，特殊浴槽など，開設に必要な備品購入費など	@839千円×定員8名	6,712千円

※財源は，広島県地域医療介護総合確保事業補助金を活用（全額県費）。

位置図



令和3年9月定例会 補正予算 補正額：412万5千円 市内の介護保険施設整備の支援（地域介護・福祉空間整備事業）

認知症高齢者グループホームにおいて，老朽化した冷暖房設備改修費を支援します。

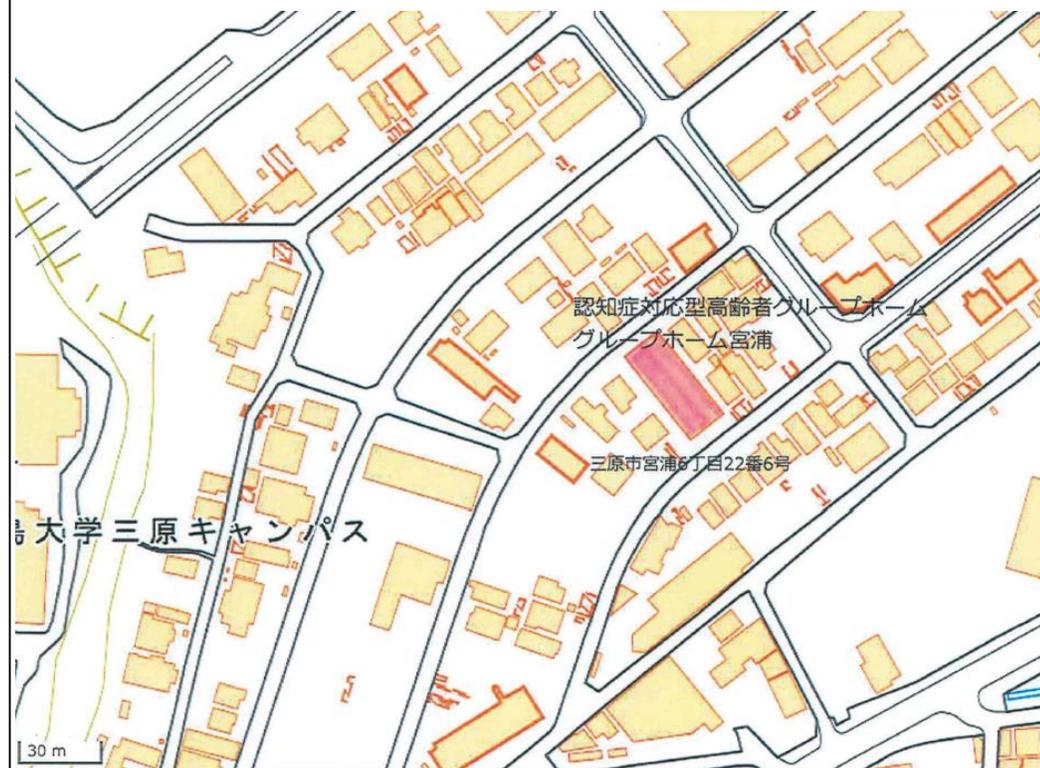
設置場所	三原市宮浦六丁目
設置法人	社会福祉法人興仁会
対象事業所	グループホーム宮浦 (平成17年4月1日開設：16年が経過)

改修費を補助金で支援

補助金の対象となるもの	算定基準	補正額
一定年数を経過し，老朽化により改修が必要となった冷暖房設備の改修工事（一定年数：10年以上）	定額 (上限あり)	4,125千円

※財源は，地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用（全額国費）。

位置図



令和3年9月定例会 補正予算 補正額：6,000万円
緊急自然災害防止対策事業に係る 市道改良事業

○緊急自然災害防止対策事業債を活用して道路防災事業を行います。

目的

緊急自然災害防止対策事業債について、道路防災に係る対象事業が拡充されたことに伴い、対象となる市道について防災対策事業を行う。

事業
内容

- 道路の法面・盛土の土砂災害防止対策・・・1路線
災害時の法面崩落等を防止するため、法面崩壊対策工事を実施。
- 河川に隣接する道路構造物等の流出防止対策・・・2路線
越水による道路構造物等の流出防止及び道路強靱化のための道路拡幅工事を実施。

【土砂災害防止対策箇所】



【道路構造物等の流出防止対策箇所】



緊急自然災害防止対策事業に係る 河川改良事業

- J R 糸崎駅周辺河川の維持管理施設を整備します。

目的

令和3年7月の梅雨前線豪雨により土砂等が堆積したJ R 糸崎構内を流れる普通河川松浜川について、維持管理施設を整備し、河川の維持管理機能の増進を図る。

事業
内容

J R 糸崎構内より上流側に管理用の土砂堆積柵を整備する。

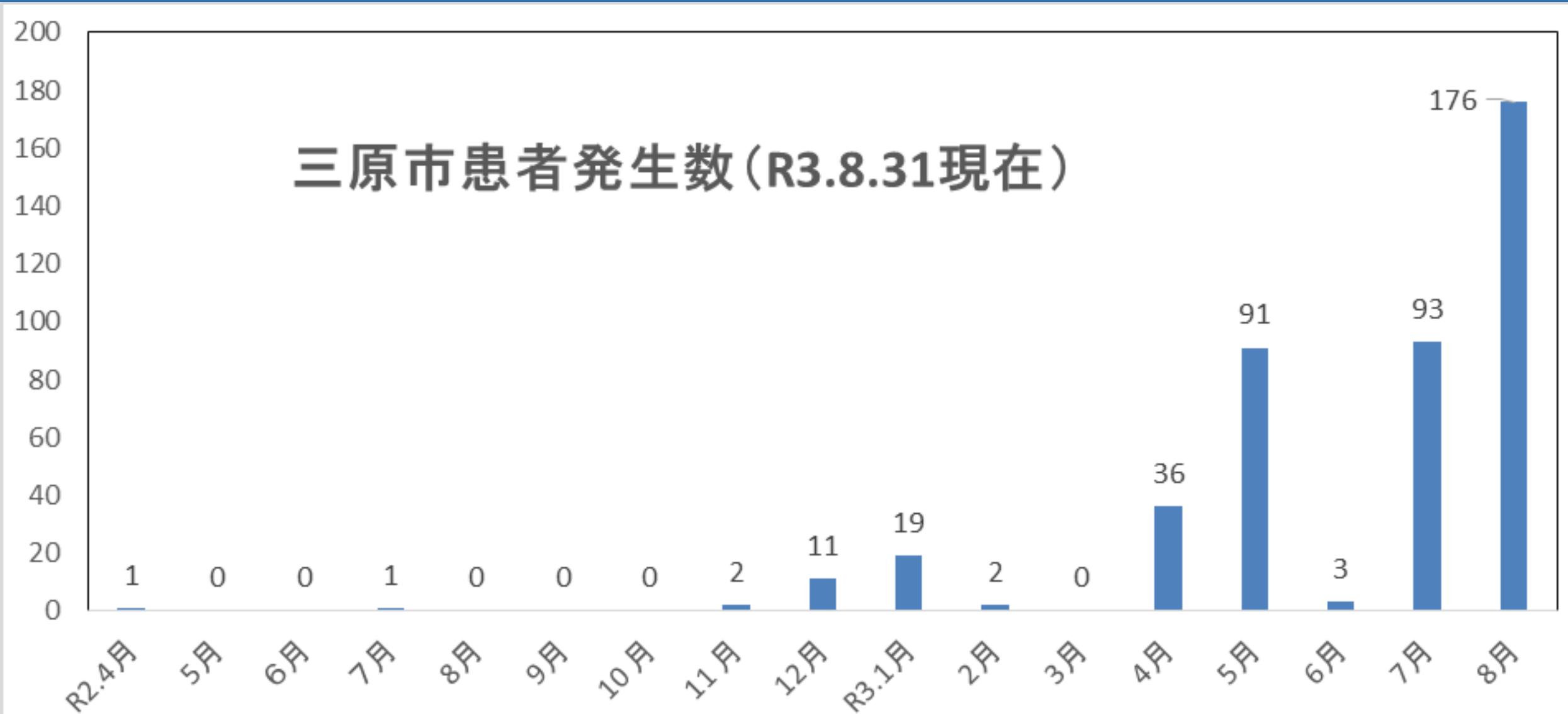


※ 7月8日 J R 糸崎構内松浜川の状況

○被災年度及び被災状況など（まとめ）

被災年度	被災状況			
	農地・農林業用施設	公共土木施設	社会教育施設 (文化財)	学校教育施設
平成30年補助災害	農地3件,ため池3件, 頭首工6件,水路2件	河川1件, 橋梁1件		
令和2年補助災害	農地1件,水路1件			
令和3年7月補助災害	農地62件,ため池5件, 頭首工1件,水路6件, 農道10件,林道1件	河川35件, 道路36件	国史跡新高山城 登山道	第五中学校
令和3年7月単独災害	ため池2件,頭首工2件, 水路36件,農道29件, 林道3件	河川26件, 道路13件		
令和3年8月単独災害	災害復旧業務委託料 60件	災害復旧業務委託料 75件		
補正額	6億6,200万円	10億4,300万円	700万円	2,400万円

三原市内の新型コロナウイルス感染状況①（月別）

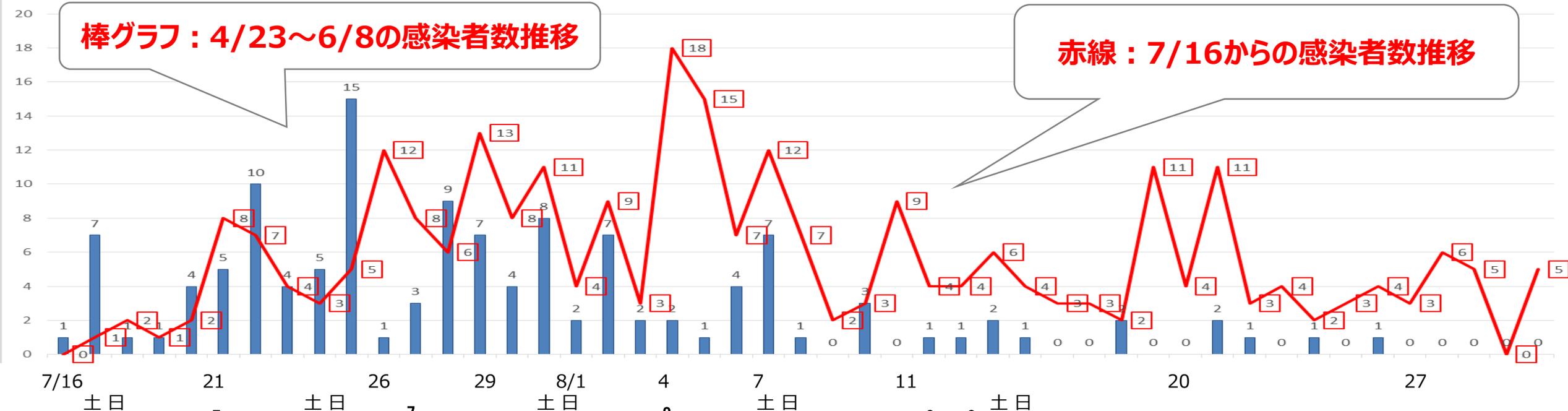


三原市内の新型コロナウイルス感染状況②（8/31時点）

感染状況推移（4/23～及び7/16～の比較）

棒グラフ：4/23～6/8の感染者数推移

赤線：7/16からの感染者数推移



7/21 酒類提供店内クラスター

7/27 会食・飲酒を伴う感染リスク啓発

7/30～三原市重点区域集対策
7/30～広島県集対策

8/4～重点区域対策
(酒類提供店時短要請)

8/12 県東部イベントクラスター

8/13 現在変異株保健所管内(デルタ株)
16件確認

8/20～広島県まん延防止等
重点措置集対策

8/20～三原市まん延防止等
重点措置集対策

8/27～三原市緊急事態措置集対策
8/27～広島県緊急事態措置集対策

三原PCRセンターサテライト（実施主体：広島県）

1 期間

令和3年6月14日（月）～当面の間 11時～15時
（7/14～7/26は火・木・土のみ実施）

2 配布・回収件数（直近5日間）

日にち	配布	回収
8/27（月）	180	253
8/28（火）	218	206
8/29（水）	171	221
8/30（木）	199	270
8/31（金）	149	218

《参考》

7/1～15

平均25件/日（配布）

（単位：人）

3 累計

配布 11,184人 回収 9,933人（日平均 配布 158人 回収 140人）

新型コロナウイルスワクチンの接種状況

接種状況（8/30時点 人口 R2.1.1時点）

○65歳以上 32,255人

接種人数		接種率	
1回以上	うち2回目	1回以上	うち2回目
29,070	28,684	90.1	88.9

○接種対象人口（12歳以上） 84,698人

	接種人数		接種率	
	1回以上	うち2回目	1回以上	うち2回目
一般	49,980	45,273	59.0	53.5
医療【参考】	約4,600	約4,600	—	—
合計【参考】	54,580	49,873	64.4	58.9

新型コロナウイルスワクチンの接種状況

三原市年代別接種状況
(接種者数 8/30時点 人口 R2.12/31時点)

	接種者	人口	割合
12歳～19歳	2,708	6,462	41.9%
20～29歳	1,966	7,602	25.9%
30～39歳	2,449	8,717	28.1%
40～49歳	4,188	11,903	35.2%
50～59歳	5,128	11,019	46.5%
60～64歳	4,471	5,900	75.8%
65歳以上	29,070	32,312	90.0%
全体	49,980	83,915	59.2%

県立広島大学職域接種との連携

県立広島大学と連携し、市民向けの集団接種を実施

○募集概要

(1) 対象者

三原市に住民登録があり、今年度中に16歳以上に達する方

(2) 募集する接種日

接種1回目	接種2回目（28日後）	接種会場	接種人数
9月24日（金）	10月22日（金）	中央公民館	1,000人 （県大生含む）
9月25日（土）	10月23日（土）	中央公民館	

※接種人数については、県立広島大学の募集終了後、確定

(3) 予約開始日

9月8日（水）12時（正午）

(4) 予約方法

電話・インターネット

(5) 使用ワクチン

モデルナ（武田／モデルナ社製：ロット番号 3005235）

(6) その他

市内清掃業者の従業員（市が定める優先接種）について、別途募集する。

産婦への優先接種（個別接種）

1 概要

希望する産後1年未満の産婦及び同居家族に対し、小児科で優先接種を実施

2 実施機関

市内で小児科を有する医療機関

興生総合病院，三原赤十字病院，川西医院，木原こどもクリニック，わきた小児科

3 期間

9月・10月にかけて順次実施（優先接種分のワクチンを追加配分）

4 期待される効果

産婦の感染を防ぎ、乳児等への家庭内感染の拡がりを抑制